

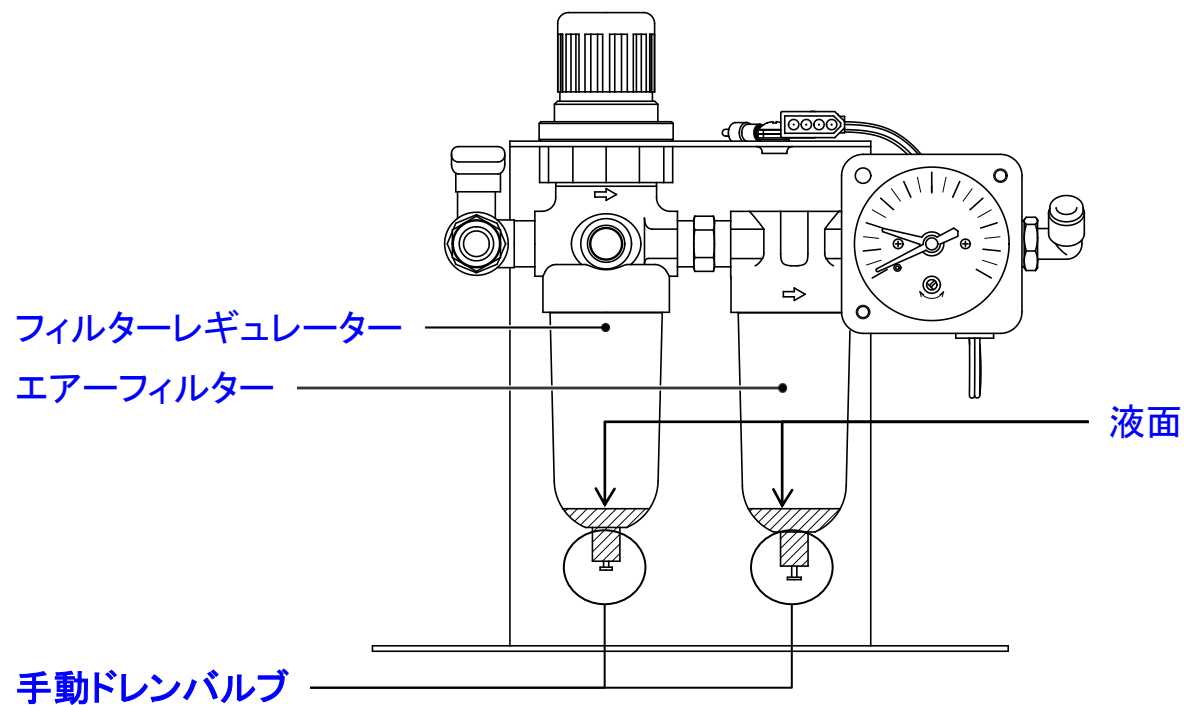
真円度測定機エアークリーナー メンテナンス

油、塵の混入によるエアークリーナーの
故障を防ぐ。

対象機種

RA-114D, RA-116D, RA-10, RA-120, RA-120P, RA-220
RA-1400, RA-1500, RA-1600, RA-2000DS/DH, RA-2000AS/AH, RA-2000CNC,
RA-2100DS/DH, RA-2100AS/AH, RA-2100CNC,
RA-2200DS/DH, RA-2200AS/AH, RA-2200CNC

エアーフィルターおよび フィルターレギュレーターのドレン排出



フィルターレギュレーターおよびエアーフィルターに液体が溜まっている場合は、手動ドレンバルブを押して液体を排出し、液面がエレメントに達しないようにしてください。

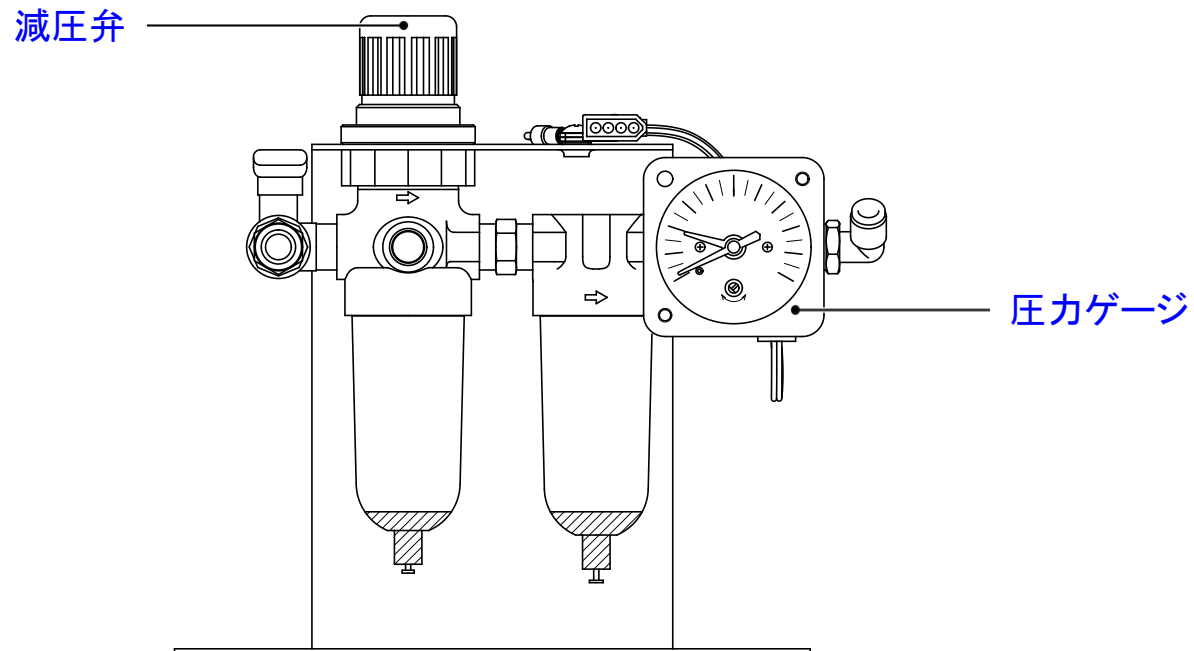
エレメント交換

エアフィルターとフィルターレギュレーターのエレメントは、定期的に交換が必要です。

以下の条件を目安に交換してください。

なお、交換するときは、エアフィルター用とフィルターレギュレーター用を同時に交換してください。

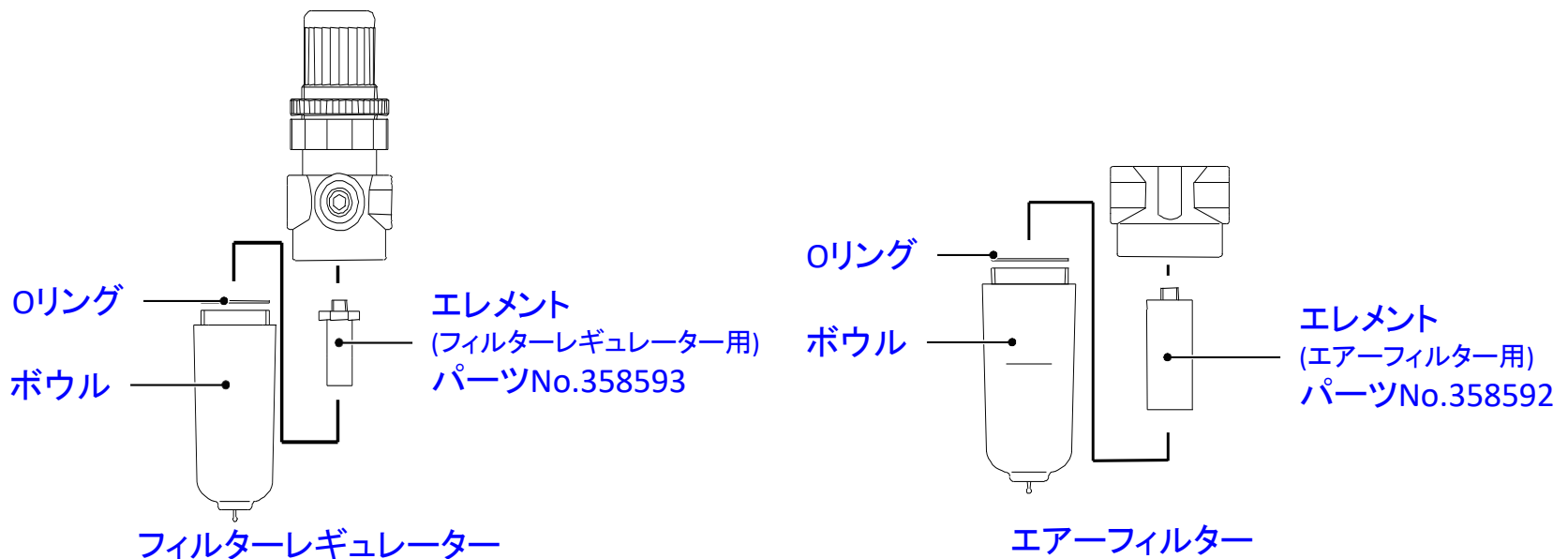
- 積算使用時間が1500時間を越えた場合
- 減圧弁を緩めて圧力を最大まで上げたとき、圧力ゲージの圧力が元圧より0.1 MPa (1 kgf/cm²)以上低い場合



エレメント交換方法

1. エアの供給を停止する。
2. ボウルを左に回して取り外す。
3. エレメントを左に回して取り外す。
4. 新しいエレメントを右に回して取り付け。
5. ボウルを右に回して取り付け。

※Oリングがボウルに取り付けられていることを確認してください。



交換後の確認

1. エアーを供給し、エアー漏れがないことを確認する。
2. 圧カゲージが0.4 MPaであることを確認する。
 - 0.4 MPaになっていない場合は、減圧弁で調整してください。

